

## [東北太平洋沖巨大地震M9 発生前の予兆と予測を検証する](#)

青松倶楽部の進村耕喜は、この前兆観測によって予測した内容を、M9地震発生前の2011/3/10 早朝発売の週間アサヒ芸能(さん)にて公表した。

この事は、東日本大震災発生直後、[日刊ゲンダイさん](#) や産経新聞【[花田紀凱\(さん\)の週刊誌ウオッチング](#)】など多くにて報道していただきました。

-----

■この地震の前兆は2010年の3月から出ていた。

1. 2010年の春頃より衛星画像観測で気になる予兆が見られた為、東北地方の地震および火山活動に着目をはじめ。

初現 2010/03/20/02:00 【特記】最初の頃の特徴は短時間で消えてしまう事です。この段階ではまだ、直ぐに地震に

繋がる事は有りません。 [解説 熱線とは\(クリック\)画像](#) [解説 熱線とは 特徴](#)

■放射状に見える雲(大気変化)と、衛星写真熱変異の関係について。をご参照下さい。



2. また 2010/03/31.am05:47 分には放射状雲を観測し、より地震との関連に着目、観測強化を開始した。

[解説 放射状雲とは\(画像\)](#)    [解説 2 放射状雲と衛星写真での現象<熱線>の関係について。](#)

■ 放射状に見える雲(大気変化)と、衛星写真熱変異の関係について。をご参照下さい。

放射 投稿者：進村耕喜 投稿日：2010/04/05 (Mon) 07:15 No.145

★web 会員画像掲示板－<http://aomatsu.jp/club2/bbs2/img/145.jpg>



3 北関東－東北の地震活動との繋がりも考察をはじめ。東北方面へ行っての観測を開始。  
★web 会員画像掲示板－東北 投稿者：進村耕喜 投稿日：2010/04/13 (Tue) 09:04 No.146  
吾妻連邦・一切経山 <http://aomatsu.jp/club2/bbs2/img/146.jpg>



4. その後、2010/06/20 青森八甲田にて10倍の火山ガス、女子中学生死亡。

八甲田山系の酸ヶ湯酸ヶ湯温泉付近に山菜採りに訪れ、20日に死亡した中学2年の女子生徒の死因

<http://www.daily-tohoku.co.jp/news/2011/02/18/new1102180803.htm>

事故現場周辺に看板/八甲田・女子中学生死亡（2011/02/18）

昨年6月、青森市の八甲田山系でタケノコ採りに来た女子中学生が死亡した事故で、青森県は17日、中学生の死因は硫化水素と推定され、再発防止策として、事故現場周辺に注意喚起の看板を4～5月、国とともに複数設置すると発表した。

現場の調査結果を分析した鶴見実弘前大理工学部教授の提言を受けて決めた。事故の原因調査のため県と市、国が昨年、業者に火山ガスの現地調査を依頼し、弘前大が結果を分析していた。

調査報告書によると、昨年10月8日～11月5日、火山ガスの複数の湧出口を調査。うち硫化水素は、最も濃い地点で致死濃度千ppmを大きく超える10万ppmを計測した。

事故現場は、普段はガスがたまる地形でないが、ほぼ無風の状態であれば地表付近で致死濃度を超えることも分かった。

結果は17日に県庁で開かれた非公開の会議で報告された。会議後に会見した鶴見教授は「このような濃度のガスの発生は予想していなかった。事故が再び起きる可能性もある」と指摘し、注意喚起の必要性を強調した。

一方、立ち入り禁止の柵などについては、不特定多数の人が入山する場所ではなく、維持管理の問題もあり必要ないとした

-----

5. また、2010/10には宮城の鬼首地熱発電所で事故発生。地震前に起こる那須火山帯の活動を、三陸沖の水温が高かった為に発生していたこの夏の異常な猛暑と併せて、この頃より強く疑う。

\* 水蒸気が噴き出した事故 2010/10/17.03 時 35 分 発生  
<http://www.sponichi.co.jp/society/flash/KFullFlash20101018047.html>

6. 2010年11月頃より徐々に地震赤化現象が観測される様になり、2月5日には私自身も、観測して撮影に成功した。地震前に地磁気が上昇してきたからである。



2011年2月より、地震前兆である放射状雲が観測されはじめる。

三陸. 宮城県沖の方位へ収束する放射状雲 2011/02/20 am 7時撮影ー1回目ー

前兆をお知らせする会員さま向け実験メールを、2011/02/21 18時58分 送信

-----

■【結果報告】青松倶楽部地震予測実験メール【No.110214-01 現況所感の】■

今回のFM観測前兆の結果は、三陸沖M5.5に始まり和歌山南部で震度4(南海トラフに影響、関係する)など、中規模以上の地震が多発致しましたので、この複合計が結果であろうと考えられます。



■【要注視】

但し、ここ最近の観測で遠州灘周辺と福島～三陸付近を架橋している放射状雲を観測しております。M6以上の地震発生の可能性がまだ十分に有ります。

\*また、衛星画像でも鮮明な熱線、を昨日観測しましたがまだ検証中です。\*  
今回のFMノイズ上昇とはまた別の""震災規模地震の長期兆候""であろうと推定し、要注視観測を致しております。

ーFMノイズ上昇の結果、該当地震ー

2011年02月21日15時46分.和歌山県南部 (北緯33.9度、東経135.4度) 深さ50km.  
マグニチュード4.9.最大震度4

2011年02月20日08時17分.福島県沖 (北緯37.2度、東経141.4度) 深さ約40km.マグニチュード4.0.最大震度2

2011年02月20日00時32分.房総半島南方沖 (北緯33.9度、東経139.8度) 深さ約120km.  
マグニチュード4.3.最大震度1

2011年02月19日22:04:56.6 33° 29.4'N 135° 28.2'E 32km M:4.0 和歌山県南方沖.  
最大震度:3

2011年02月18日 08:26:30.1 36° 22.7'N 141° 25.3'E 51km M:4.3 茨城県沖.最大震度: 2  
2011年02月17日 08:45:12.7 25° 58.0'N 128° 25.1'E 46km M:5.3 沖縄本島近海.最大震度: 2  
2011年02月16日 15:17:40.7 35° 43.0'N 140° 41.8'E 48km M:3.4 千葉県北東部.最大震度: 2  
2011年02月16日 10:30:17.8 35° 43.0'N 140° 41.4'E 46km M:4.1 千葉県北東部.最大震度: 2  
2011年02月16日 04:06:49.5 38° 21.7'N 143° 23.6'E 36km M:5.3 三陸沖.最大震度: 1  
[http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/shindo\\_db/db\\_map/201102/16/A20110216040649560024038217300610143236501170360000053D54V5211002064\\_map.html](http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/shindo_db/db_map/201102/16/A20110216040649560024038217300610143236501170360000053D54V5211002064_map.html)  
2011年02月16日 04:01: 0.3 38° 20.2'N 143° 26.2'E 38km M:5.5 三陸沖.最大震度: 1  
[http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/shindo\\_db/db\\_map/201102/16/A20110216040100310027038202800630143262101360380000055D54V5211002064\\_map.html](http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/shindo_db/db_map/201102/16/A20110216040100310027038202800630143262101360380000055D54V5211002064_map.html)  
2011年02月15日 23:12:52.8 25° 57.5'N 128° 26.6'E 41km M:5.4 沖縄本島近海.最大震度: 2  
-----

\*下記 11.02/14 送信済みの実験メール 青松倶楽部地震予測  
実験メール【No.110214-01 現況所感】◆

----- Original Message -----

From:aomatsu.jp> To:■Aomatsu-Club members■

Date: Mon, 14 Feb 2011 14:12:06 +0900

Subject: ■【要注意】青松倶楽部地震予測実験メール【No.110214-01 現況所感】■

----

■【要注意】青松倶楽部地震予測実験メール【No.110214-01 現況所感】■

本日のFM観測より、会員の皆様へ要注意を申し上げます。

本日、FM富士のノイズが3.5+~4.0+と、かなり上昇しましたのでご報告申し上げます。関東甲信越地方では夕方から所により雪、静岡では雷注意報などが出ておりますので、気象擾乱の前兆の可能性もやや考えられますが、私の所感では\*地震か火山活動の予兆\*の可能性、を高く疑います。

震源が関東東海付近とした場合でM5.5以上、東北など山梨観測点よりも遠方が震源ならばM6以上の地震発生の可能性が推定されます。今から72時間以内、延びても5日間以内には何らかの該当する活動が起こるものと考えられますので、十分にご注意をお願い申し上げます!! 取り急ぎ現況をご報告します!

ー以上ー

2011/02/14 14時11分 ー記ー

----- Original Message Ends -----

—以上—

2011/02/21 18時58分 —記—

-----

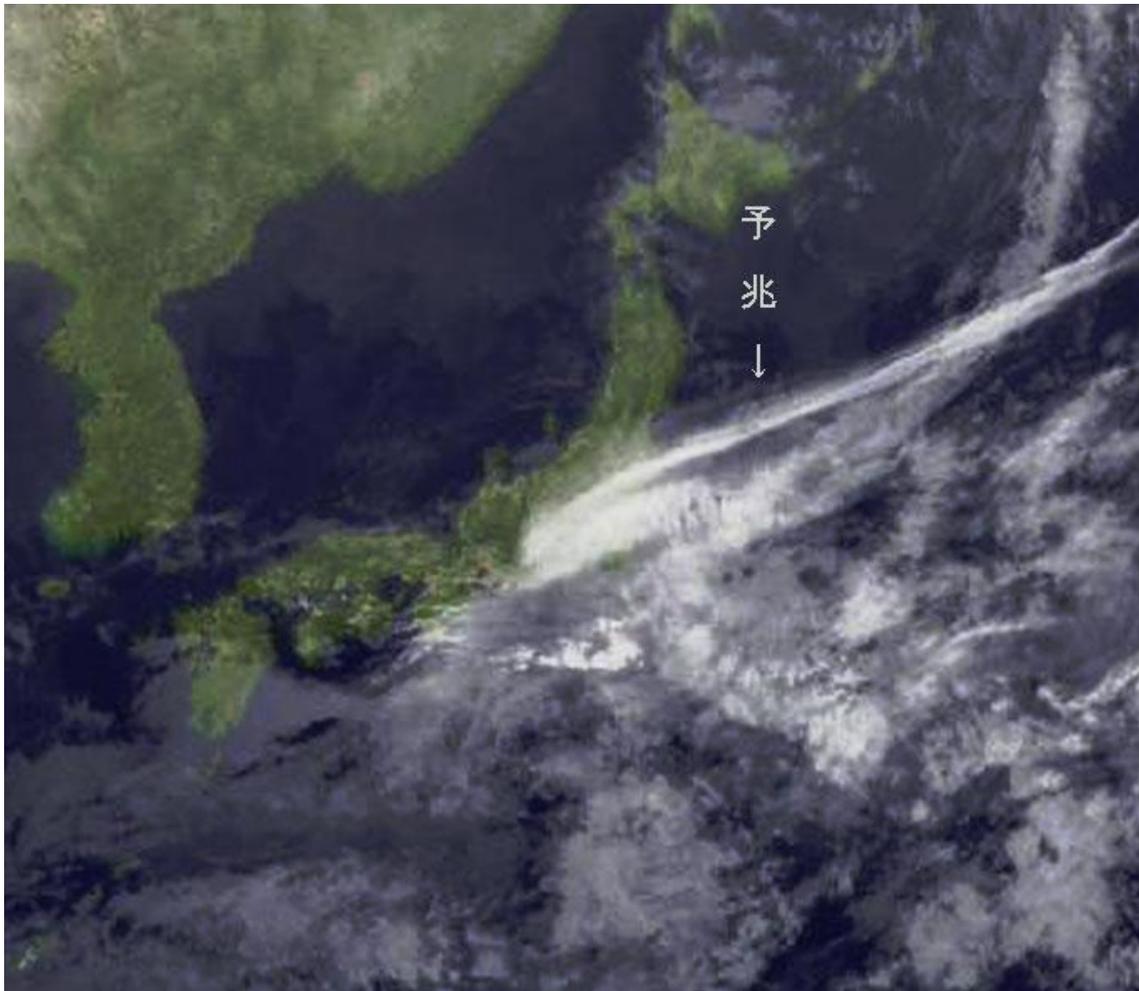
この実験メールへ記した、衛星画像観測で私が見付けた鮮明な熱線写真こそが、後日東北太平洋沖巨大地震マグニチュード9.0を引き起こすことになった、重要な予兆であった。

その衝撃の衛星画像とは、これだ！ —2011/02/20/22:00の衛星写真を見て確信へ—

**★【特記：解説】**

この衛星写真の雲<熱線>は、2011/02/20.17時の画像から出始めて2011/02/21午前4時の画像でもまだ確認ができた。

長時間同じ場所に出続けるのが、地震と関係する衛星写真の雲<熱線>の大きな特徴である。



この長大な熱線こそが、宮城、三陸沖震源でM7.5以上の地震を私が予測した前兆だ！

\*気象庁などはこれは只のシーラスストリーク、絹雲（けんうん）筋雲でジェット気流により出来る雲、だから地震とは無関係であると一蹴するであろう。そこが間違いなのだ。

大地と大気変化を切り離して考える、だから膨大な国家予算を費やしても、いつまで経っても地震予測の一つさえ出来ない 根源がここに有る。地震は自然現象の一つなのだ。

なのにこの雲よりも高い所に出来る電離層は地震と関係あるとし、電磁気地震学は認めてみたりしているのが現実なのです。電離層圏よりも低い位置の熱前兆ならばより確実に有るのに、地震と雲は無関係だ、の『権威特権』だけで未科学分野の進歩を止めてしまっているのです。ご存知無いと思いますが、これを認めないのは日本だけなんですよ。

#### 6. そして遂に3/3目視観測でも直前の放射状雲が観測される！



2011. 03/03 16時17分頃 甲府から諏訪湖まで急ぎ走って前兆現象を撮影する。



この

予兆は上段右側が今回の震源となった東北方面だ。規模が大きいため、北東から下段の南西方位にまで延びているのが解る。これが地震と関係する放射状雲である。

予測実験メール

2011/03/05.08 時 21 分 一記一 観測状況をお知らせ

-----

■青松倶楽部地震予測実験メール【No.110305-01 現況所感】■

本日新月トリガーですので、昨日までの観測状況をお知らせ致します。

1. 目視観測においてM6級が想定される放射状雲を観測いたしました。山梨からも見えていましたが確認しづらかった為、諏訪湖まで移動し方位を確認しました所、中部山岳帯の上空で南南西から北北東のラインで出ておりました。上高地周辺の火山帯かもしれません。

2. 衛星画像観測では、熱線を確認済みの宮城三陸沖周辺、と架橋先の東南海一東海地震の震源域や四国付近で繰り返し現象らしき、を継続して観測中です。北関東～東北側の活動に関しては、比較的早い段階で、発生するかもしれません。

3. 直前に上昇しますFMのノイズ観測に関しましては、昨日までは静穏でした。静穏すぎは逆に、急に上昇して大きな地震に繋がらないかと警戒しております。今日も午後から富士付近へ向かい、標高1200メートル付近の峠で観測してまいります。\*\*新月ですので、緊急の場合に備えパソコンを持って行きます\*\*

◆次の実験メールを、注視してお待ち頂けます様、宜しくお願い申し上げます！

—以上—

2011/03/05.08 時 21 分 —記—

-----

7. No.110305-01 のメール送信後、富士へ宏観観測および FM 観測に向かう。そして夕刻には磁気が高いと推測される赤化した筋雲が見られた。2011/03/05.17:46 忍野にて撮影。



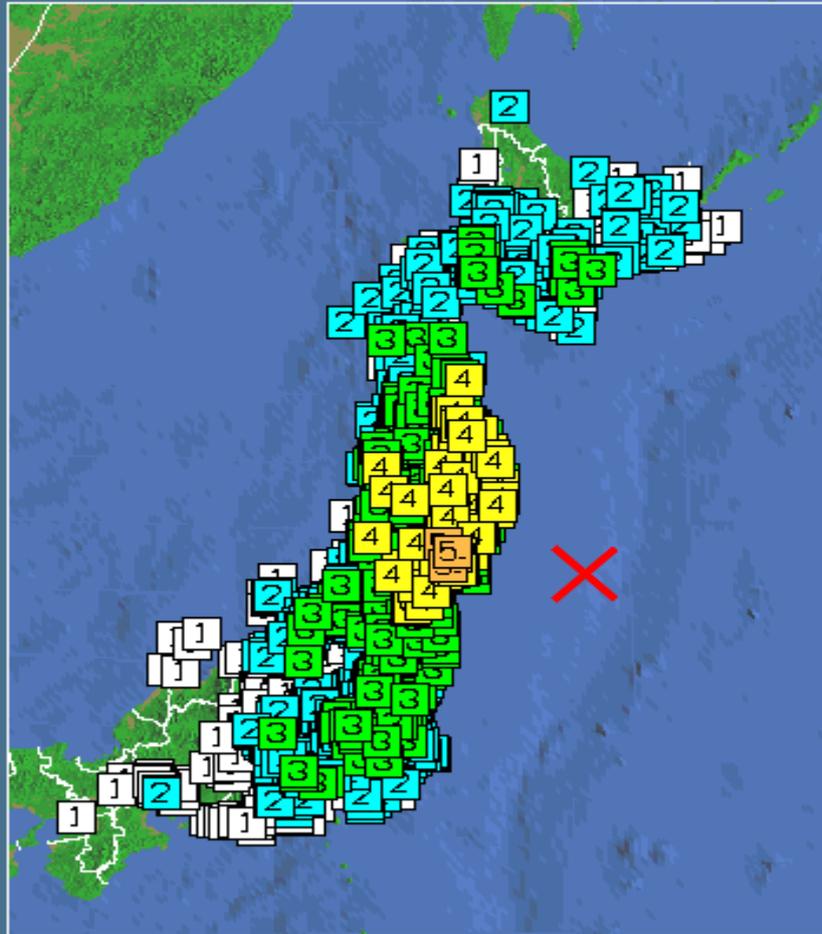
\*しかしこの日、FM 観測では予兆を観測することが出来なかった。今考えれば M9 の規模、発生直前の直前静穏化に入っていたのであろう。

2011 年 03 月 09 日 11:45、三陸沖を震源とする M:7.3 深さ 8km.、最大震度:5 弱の地震が発生する。

2011年03月09日11時45分 三陸沖

500km

N= 1573



北緯38度20分 東経143度17分 深さ 8km M:7.3

この地震の発生日をうけて直ぐに会員さま向け実験メールを送信する。

-----  
■【結果報告】青松倶楽部地震予測実験メール【No.110305-01 現況所感-(2)に該当】■

今回は警戒し観測しておりましたが、直直前のFMノイズ上昇を感知出来ませんでした、お詫び申し上げます。三陸沖震源.09日11時45分.震度5弱 宮城県北部.

但し、こちらの前兆に関しましては、3/5にご報告済みの、""確実に結果を伴う衛星画像の熱線を確認""し、会員の皆様へはご報告させて頂いております!!

また、もしかしたら東北～北関東に関しましては、比較的早い発生も考えられる、と記させて頂いております。勿論熱線ですから陸地でM5を大きく超える規模、か今回の様な海域ならばM6.5を超えなければ確認されない予兆でした!海域.

◆【要注視】

この地震、宮城沖や北関東、又は逆の北海道南部側へ連鎖しM7以上発生の可能性が、十分に考えられます!

—以上—

2011/03/09 12時 —記—

-----  
\*\*\* 下記、2011/03/05 送信済み実験メール\*\*\*

Forwarded by Earthquake-Club <m8@aomatsu.jp>

----- Original Message -----

From: Earthquake-Club <m8@aomatsu.jp>

To: ■Aomatsu-Club■ <m8@aomatsu.jp>

Date: Sat, 05 Mar 2011 08:21:55 +0900

Subject: ■青松倶楽部地震予測実験メール【No.110305-01 現況所感】■

----

■青松倶楽部地震予測実験メール【No.110305-01 現況所感】■

本日新月トリガーですので、昨日までの観測状況をお知らせ致します。

1. 目視観測においてM6級が想定される放射状雲を観測いたしました。山梨からも見えていましたが確認しづらかった為、諏訪湖まで移動し方位を確認しました所、中部山岳帯の上空で南南西から北北東のラインで出ておりました。上高地周辺の火山帯かもしれません。

2. 衛星画像観測では、熱線を確認済みの宮城三陸沖周辺、と架橋先の東南海—東海地震の震源域や四国付近で繰り返し現象らしき、を継続して観測中です。北関東～東北側の活動に関しては、比較的早い段階で、発生するかもしれません。

3. 直前に上昇しますFMのノイズ観測に関しましては、昨日までは静穏でした。

静穏すぎは逆に、急に上昇して大きな地震に繋がらないかと警戒しております。  
今日も午後から富士付近へ向かい、標高1200メートル付近の峠で観測してま  
いります。 \*\*新月ですので、緊急の場合に備えパソコンを持って行きます\*\*

◆次の実験メールを、注視してお待ち頂けます様、宜しく願い申し上げます！

—以上—

2011/03/05.08 時 21 分 —記—

-----  
■青松地震予測研究■

URL ; <http://aomatsu.jp/>

青松倶楽部 代表 進村 耕喜

----- Original Message Ends -----

9. そして、この時点からさらに余震の発生状況を見ながら観測を強化しはじめた。

\*この地震後の余震の発生状況\*

2011年03月09日11:57:10.7	38° 19.3'N	143° 23.8'E	12km	M:6.2	三陸沖.最大震度: 2
2011年03月09日11:58:11.8	38° 17.9'N	143° 9.3'E	21km	M:6.0	三陸沖.最大震度: 3
2011年03月09日12:08:33.0	38° 21.4'N	143° 18.9'E	27km	M:5.8	三陸沖.最大震度: 2
2011年03月09日13:05:50.4	38° 36.1'N	143° 7.8'E	09km	M:5.6	三陸沖.最大震度: 2
2011年03月09日13:36:59.1	38° 36.3'N	143° 14.9'E	11km	M:6.1	三陸沖.最大震度: 3
2011年03月10日03:16:14.1	38° 16.2'N	142° 52.7'E	29km	M:6.4	三陸沖.最大震度: 3
2011年03月10日03:44:35.7	38° 28.7'N	143° 25.9'E	36km	M:6.3	三陸沖.最大震度: 3
2011年03月10日06:23:59.7	38° 10.3'N	143° 2.6'E	09km	M:6.8	三陸沖.最大震度: 4

\*ここまでの余震発生状況を考察し、私はこれが余震では無くもっと大きな地震の前、前震であると確信したのだ。

何故ならば3/9日 11:45 M7.3の震源の深さが8キロの浅い震源で発生した地震であったが、その後の地震は  
深さ9キロ~36キロ、と深さ別の岩盤内で地震が発生していた。これを深さ別にみた場

合、本震よりはるか深い所

でその後発生した地震を余震とは、到底、私には考えられなかったのだ。私はこの時点で

3/9. 11時45分の地震

が大震の前触れである、との考察に至ったのである。

9. そして、考察した結果会員さまへ次の実験メールを送信した。

**★悪夢の3月になる可能性★**

■青松倶楽部地震予測実験メール【No.110310-01 現況所感】■

三陸沖を震源とするM6.8、最大震度4の地震がまた本日早朝に発生しましたが、これは余震ではなくて連鎖地震ですね、と私は考察します。

昨日のM7.3(修正値)と今日のM6.8の地震、この付近の深さ別で10キロの震源分布は、福島県沖～茨城県沖～千葉房総周辺へ連鎖する可能性が過去例より高いです。因みに深さ40キロ前後の震源分布が日本海溝連鎖の場合、は率が濃いのが連鎖の特徴です。通常、この場合の連鎖地震は8日間以内です！\*

★そして、衛星画像の吹き出し現象(注：熱線では有りません)が確認出来るのが、今現在は千葉銚子付近～茨城沖～福島沖になります。やはり、今から8日間以内に東北～北関東の別の震源で、マグニチュード(M)6.0(±0.5)の地震発生の可能性が高まっております。連鎖の検証と併せて確度50%以上を推定します。十分にご注意頂きたい、ご報告を申し上げます。

■【特記】

この2011年の3月は、悪夢の3月となるかもしれません！ 先ず三陸沖と宮城沖と襟裳付近の活動は3ヶ月以内に、ほぼセットで起こります。そして前後して北関東、関東への連鎖地震に繋がります！

■今日も今から標高の高い山へ登ってFMの観測を致しますが、今回の三陸沖前日の様に関東甲信越で雪や突風など、気象擾乱が起こってしまいますと、気象性のノイズ上昇なのか地震の前触れ(前兆)なのか、の判別がかなり難しくなります。

\*兎に角、地震はまだまだ今からです。十分にご注意下さい！！\*

3/10. 発生地震

-----  
地震情報(顕著な地震の震源要素更新のお知らせ)

平成23年 3月10日08時20分 気象庁発表

平成23年 3月10日08時20分をもって、地震の発生場所と規模を以下のとおりとします。

平成23年 3月10日06時24分 三陸沖の地震

北緯 38度10.3分 (北緯 38.2度)

東経 143度 2.6分 (東経143.0度)  
深さ 9km (深さ 10km)  
規模 (マグニチュード) 6.8

---

—以上—

2011/03/10. 08時53分 —記—

---

■青松地震予測研究■

URL ; <http://aomatsu.jp/>

青松倶楽部 代表 進村 耕喜

m8@aomatsu.jp

---

10. そして2011年3月11日午後2時46分 1000年に一度の巨大地震が発生したのだ。その規模は宮城県沖震源で発生し三陸沖側へ連動と福島沖～茨城沖へも連動し、地震の規模を示すマグニチュードは9.0とまさに巨大、予測に書いたとおりに、悪夢の3月となってしまったのだ。その後の津波による被害は皆様も知るとおりとなった。

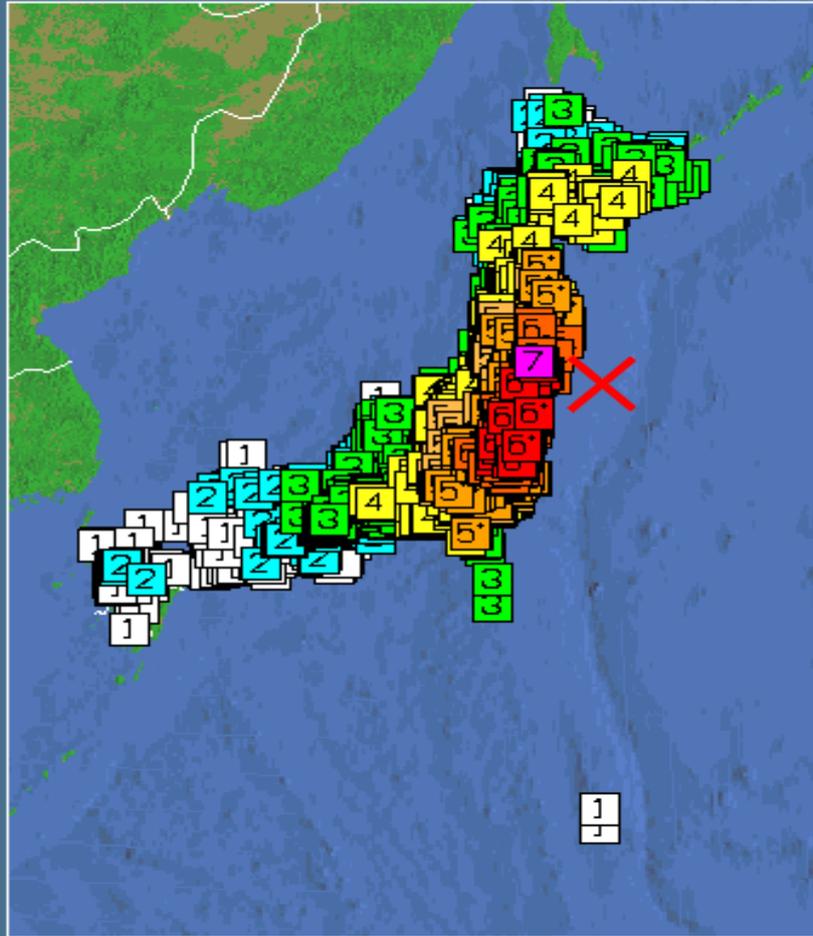
さらに地震により福島原子力発電所で、予測されていた『原発震災』までもが、遂に発生してしまったのだ。最初の頃は耐震基準が451ガルで設計されている原発、そして地震が起こったらどうなるか、地震に関わってきた者ならば誰しも皆分かっていた事態、が遂に発生してしまったのだ。私がかれこれ10年以上も前から、想定されている浜岡原発震災を防ぐために自身のWebで『げんぱつ止メールのページ』を応援してきた。

<http://aomatsu.jp/original/link.html> しかしこういった個人の活動など届くはずもなく、結果は日本全土を放射能で汚染するであろう、事態にまでなってしまったのだ。

2011年03月11日14時46分 三陸沖

500km

N= 2777



北緯38度06分 東経142度52分 深さ 24km M:9.0

11. 私もこの大地震前兆を10日早朝発売の週刊誌にて公開し、そこには津波への警戒も書いたが、そのことで何人の方を救うことが出来たのか？ 今となっては分からない。ただ被災された皆様が健康であられることを願い、不運にも亡くなられた方々に対しては心からご冥福をお祈りいたしております。

12. 5日、50頭を超えるクジラが鹿嶋で打ち上げられたり、他にも前兆は有ったのだ。

方向感覚失う？クジラ50頭が砂浜に…茨城

茨城県鹿嶋市の下津海岸で4日夜、クジラ約50頭が打ち上げられているのが見つかった。

5日朝から地元住民や同市職員らが救出活動にあたったが、既に半数以上が死んでいた。

茨城県大洗水族館（大洗町）によると、クジラは体長2～3メートルで、カズハゴンドウとみられる。同館の島田正幸・海獣展示課長（56）は「餌の小魚などを追いかけて浅瀬に入り、方向感覚を失ったのかもしれない」と推測する。死んだクジラは砂浜へ埋めるといふ。

サーフィンをしに来た東京都板橋区の私立大生、水野正路さん（20）は「自分には水をかけるくらいしかできないが、助かってほしい」と、何度もバケツでくんだ海水をクジラにかけていた。

（2011年3月5日11時37分 読売新聞）

<http://www.yomiuri.co.jp/national/news/20110305-OYT1T00340.htm>

\*この記事も、今では巨大地震後の情報操作で消され、見ることも出来ない。あまりにも悲惨な惨状に、前兆現象との関係、責任追及を逃れるために削除させたのであろう。

13. だが雲だけは嘘をつかない。この後のM7を超える余震や誘発地震まえにも、きっちりくる事を教えてくれているのだ。



2011/04/  
03. 愛知

県にて観測、撮影。

平成23年04月07日23時32分頃宮城県沖M7.4震度6強

平成23年04月11日17時16分頃福島県浜通りM7.1震度6弱

平成23年04月11日17時17分頃福島県浜通りM6.0震度5弱

平成23年04月11日17時26分頃福島県浜通りM5.6震度5弱

★M7を超える地震ともなると、この放射状雲の発生から4日間後(誤差±1日)か、7日間後(誤差±1日)に発生することが多い。

—以上—

2011/04/20 進村耕喜 —記—

また、この作成した資料を Thu, 21 Apr 2011 11:54:42 +0900 に、一部の青松倶楽部役員様、と出版社(李白社さん)及び専属のライターさん(千葉柏市のM. Oさん)へメールにて送信しました。また、更に詳しい内容を記した本を予定した取材を、2011/04/22. 午前11時10分頃より新宿にてお受けしました。

李白社さんより本が出版される事になった折には、是非ともお買い求め下さいませ。 まだあくまでも予定、の段階ですが。